

2023年12月11日

報道関係各位

GMOクリック証券株式会社

GMOクリック証券
2023年11月 CFD 売買代金ランキングを発表
 ～総合首位は米国 NQ100！バラエティ CFD は米国 VI、外国株 CFD は NVIDIA が首位に～

GMO インターネットグループの GMO フィナンシャルホールディングス株式会社の連結会社で、金融商品取引業を営む GMO クリック証券株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高島 秀行、以下：当社）は、2023年11月の当社 CFD 売買代金ランキングを発表いたします。

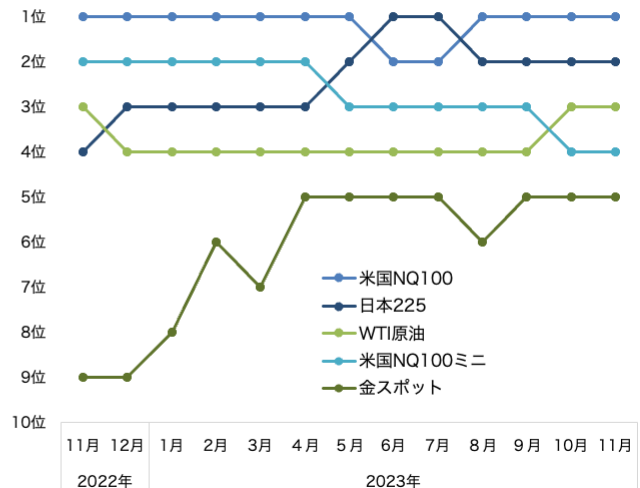


総合ランキングでは「米国 NQ100」が首位となり、「日本 225」「WTI 原油」が続きました。バラエティ CFD ランキングは「米国 VI」が首位、外国株 CFD ランキングでは「NVIDIA」が首位となりました。

【当社 CFD 取引銘柄の売買代金ランキング】

順位	銘柄	売買代金	対前月(%)
1位	米国NQ100	→	▲ 24%
2位	日本225	→	▲ 19%
3位	WTI原油	→	▲ 24%
4位	米国NQ100ミニ	→	▲ 23%
5位	金スポット	→	▲ 6%
6位	米国S500	→	▲ 30%
7位	米国30	→	▲ 25%
8位	天然ガス	→	2%
9位	香港H	↑	27%
10位	銀スポット	↓	▲ 47%

■総合上位5銘柄のランキング推移



■バラエティCFD

	売買代金	対前月(%)
1位 米国VI	→	▲ 53%
2位 NQ100ブル3倍ETF	→	▲ 18%
3位 ベトナム株価指数ETF	↑	▲ 59%
4位 米国半導体ETF	↓	▲ 68%
5位 米国VIベアETF	↑	280%
6位 韓国株価指数ETF	↓	12%
7位 金ブル2倍ETF	↑	104%
8位 トルコ株価指数ETF	↓	▲ 23%
9位 米国30ブル3倍ETF	↓	▲ 23%
10位 中国ブル3倍ETF	↓	▲ 28%

■外国株CFD

	売買代金	対前月(%)
1位 NVIDIA	↑	11%
2位 テスラ	↓	▲ 62%
3位 コインベース	→	28%
4位 マイクロソフト	↑	63%
5位 Apple	↓	▲ 10%
6位 Amazon	↑	16%
7位 MetaPlatforms	→	▲ 39%
8位 ネットフリックス	↑	▲ 35%
9位 Groupon	↓	▲ 57%
10位 AMD	↑	▲ 7%

※バラエティ CFD ランキングには、ETF（株価指数連動型）を参照原資産とする株価指数 CFD が含まれます。

2023年11月は、米長期金利の低下や日本企業の決算が好調だったことが好感され、米国株式市場・日本株式市場ともに大きく上昇したものの、ボラティリティの高い相場展開となった前月比では、株価指数を参照原資産とする「米国 NQ100」や「日本 225」の売買代金が減少しました。多くの銘柄の売買代金が減少する中で、人工知能 (AI) 向け製品の改良版を発表したことで上場来高値を更新した米半導体大手の「NVIDIA」は売買代金を伸ばし、「テスラ」を抜いて外国株 CFD ランキング首位となりました。

過去のランキングについては、下記をご覧ください。

«CFD 売買代金ランキングページ»

URL : <https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/rank/>

【CFD とは】

CFD (Contract for difference : 差金決済取引) は、為替や株式、株価指数、原油や金のような商品など、様々な資産に投資することができる金融商品です。人気の「FX」も CFD の一つで、為替を投資対象とするものが「FX」と呼ばれています。CFD は、担保として「証拠金」を預けることでレバレッジを効かせた取引ができるため、取引したい金額を全額用意することなく、少ない資金から取引をはじめることができます。

【GMO クリック証券の CFD 取引について】

当社の CFD は、たった一つの口座で、金や原油、株価指数や外国株式など世界経済のポイントをおさえた幅広い銘柄に少額から日本円で投資することができます。CFD の主要銘柄^(※1) の最小取引数量は 0.1 枚で、0.1 枚のミニ CFD なら最低必要証拠金も従来の 10 分の 1 となり、さらに少額からの取引が可能です。

(※1) 最小取引数量 0.1 枚の対象銘柄は、株価指数先物・VIX 先物を参照原資産とする銘柄、商品 CFD の銘柄です。ETF、ETN を参照原資産とする銘柄、株式 CFD の最小取引数量は 1 枚です。

当社では、CFD をより多くのお客様に知っていただくために、CFD の魅力を分かりやすく解説するページ「はじめての CFD」をご用意しております。ぜひご覧ください。

«はじめての CFD»

URL : <https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/study/>

【新たに 12 銘柄の取り扱いを開始】

2023 年 12 月 4 日（月）より、世界の代表的な株価指数のひとつで、フランスの証券取引所であるユーロネクスト・パリの上場銘柄の中から選定された 40 銘柄で構成される「CAC40」の先物を参照原資産とする「フランス 40」のほか、「米国債 20 年 3 倍ブル/ベア ETF」など、相場の上昇・下落どちらの局面においても市場の値動きにより大きなリターンを狙うことができるレバレッジ（ブル）型・インバース（ベア）型 ETF を参照原資産とするバラエティ CFD を 11 銘柄追加し、ラインナップを大幅に強化いたしました。

この機会に、魅力的な銘柄が豊富に揃う CFD 取引をぜひお試しください。

■新規銘柄の一覧

株価指数 CFD（レバレッジ 10 倍）	バラエティ CFD（レバレッジ 5 倍）
・フランス 40	・米国 30 ベア 3 倍 ETF ・NQ100 ベア 3 倍 ETF ・米国小型株ベア 3 倍 ETF ・米国半導体ブル 3 倍 ETF ・米国半導体ベア 3 倍 ETF ・米国エネルギーブル 2 倍 ETF ・米国エネルギーベア 2 倍 ETF ・新興国ベア 3 倍 ETF ・中国ベア 3 倍 ETF ・米国債 20 年ブル 3 倍 ETF ・米国債 20 年ベア 3 倍 ETF

当社は、今後も業界最安値水準の手数料体系を維持するとともに、お客様の多様なニーズにもお応えし、総合的な金融サービスをご提供できるよう取扱商品の充実に取り組みます。さらに、より使いやすく、より利便性の高い最先端の取引システムと革新的なサービスを提供するために邁進してまいります。

【GMO クリック証券株式会社について】

GMO クリック証券株式会社は 2005 年 10 月に設立されたインターネット証券会社です。投資をもっと身近で便利にし、いつでも、どこでも、世界中のあらゆる投資商品を簡単に取引できる世界を創ることを目指しています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO クリック証券株式会社 広報担当
TEL : 03-6221-0203
- GMO フィナンシャルホールディングス株式会社 広報担当
TEL : 03-6221-0183
お問い合わせフォーム : <https://www.gmofh.com/inquiry/>
- GMO インターネットグループ株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 蕪木
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO クリック証券株式会社】 (URL : <https://www.click-sec.com/>)

会 社 名	GMO クリック証券株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 高島 秀行
事 業 内 容	■金融商品取引法に基づく金融商品取引業
資 本 金	43 億 4,666 万 3,925 円

GMO クリック証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 77 号
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

【GMO フィナンシャルホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmofh.com/>)

会 社 名	GMO フィナンシャルホールディングス株式会社（東証スタンダード市場 証券コード：7177）
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表執行役社長 COO 石村 富隆
事 業 内 容	■金融商品取引業等を行う連結子会社の経営管理ならびにこれに附帯する業務
資 本 金	7 億 558 万 700 円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2023 GMO CLICK Securities, Inc. All Rights Reserved.